

紀州浪漫

2025 Autumn & Winter

秋冬号 Vol.93

こころ、動く
和歌山の文学・彩発見

小説“紀ノ川”を辿る旅

万葉さんぽ

路地の文学が息づく新宮

熊野御幸

名湯紀行・地産地消



和歌山県観光情報

紀州浪漫

2025
Vol.93

年2回刊

発行日 / 令和7年8月20日

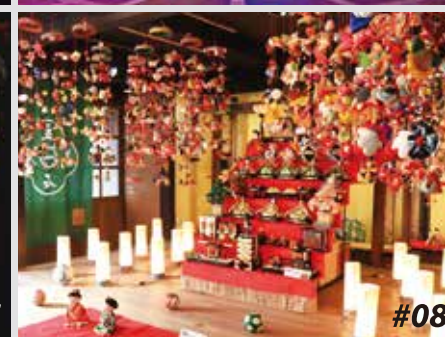
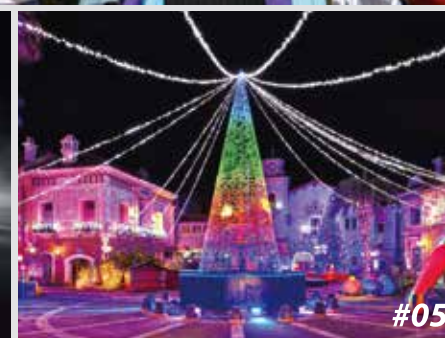
発行 / 公益社団法人和歌山県観光連盟
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地
TEL.073(422)4631

秋から冬の風物詩

PHOTOGRAPH

#BEST SHOT in Wakayama

この時、この場所、この感動に逢いに来た。
自然が彩る季節のキャンパスやユニークな祭事に、
心打たれるシャッターチャンスを集めてみました。



#01 生石高原 海草郡紀美野町／有田郡有田川町 9月～11月 #02 丹生神社の笑い祭 日高郡日高川町 例年10月第2日曜日
#03 橋杭岩ライトアップ 東牟婁郡串本町 11月 #04 川湯温泉仙人風呂 田辺市 12～2月 #05 フェスタ・ルーチェ in 和歌山マリナシティ 和歌山市 11～2月
#06 SHIRAHAMA LIGHT PARADE by FeStA LuCe 西牟婁郡白浜町 2月 #07 御燈祭り 新宮市 2月 #08 湯浅まちなみひなめぐり 有田郡湯浅町 3～4月(予定)

和歌山県の観光についてのお問い合わせ

和歌山県観光連盟・和歌山県観光振興課・和歌山県観光交流課

TEL.073(422)4631・073(441)2775 / FAX.073(432)8313 TEL.073(441)2785 / FAX.073(427)1523

〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地

和歌山県の観光ホームページ <https://www.wakayama-kanko.or.jp>

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp>

●和歌山県東京観光センター
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階
TEL.03(3216)8000 / FAX.03(3216)8002

●和歌山県名古屋観光センター
〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目1-1 中ビル5階
TEL.052(263)7273 / FAX.052(265)0327



和歌山観光PRシンボルキャラクター
わかばん



ごみのポイ捨てはやめましょう

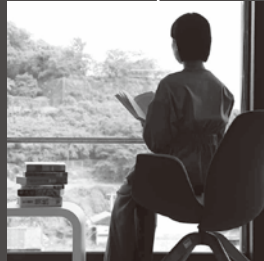
・パーベキューは指定の場所で行いましょう
・ごみは家に持ち帰り適切に処分しましょう
・ポイ捨てをなくし地球環境を守りましょう
※ポイ捨ては法律違反で罰せられる行為です

この情報誌は環境に配慮したページブルインキを使用しています。



有吉佐和子

1931
—
1984



万葉の昔からその情景が歌に詠まれ、珠玉の詩や物語が紡ぎ出されてきた和歌山。代表作『紀ノ川』をはじめとした作品で、郷土の風土や春夏秋冬を繊細に綴ったのはベストセラー作家・有吉佐和子だ。一方、芥川賞作家・中上健次は、故郷新宮の「路地」を舞台に、自身や家族の分身ともいうべき登場人物たちを縦横無尽に躍動させた。街のそこかしこで、あの作品、あの場面の風景が立ち現れ、時代の片鱗や、漂う空気まで感じることができる。時を超え、土地の彩を纏った文学作品を醸成し続ける地で、心地よく作品世界に没入して憧れの作家の足跡を訪ね、思わぬ素顔に触れるのもうれしい驚きだ。知的好奇心を満たす、彩り豊かな文学旅で、どんな発見や出会いが待っているのだろうか。

中上健次

1946
—
1992



和歌山の文学・彩発見

こころ、動く



愛用品の数々

偉人たちの
ゆかりの地を
訪ねて



世界的な博物学者

南方 熊楠 1867-1941
みなかた くまぐす



① 南方熊楠邸/南方熊楠顕彰館

● 田辺市中屋敷町36
● 0739-26-9909
● 顕彰館／無料※特別展開催期間中は別途
南方熊楠邸／一般350円(高校生以下は無料)
◎ 10:00～17:00(最終入館16:30)
● 月曜日、第2・第4火曜日
(2025年度は火曜日も開館)、
祝祭日の翌日、年末年始※臨時開館・休館あり

語り継がれる 田辺の偉人たち

世界的な博物学者であり、民俗学や植物学の分野でも功績を残した知の巨人・南方熊楠。140カ国で愛好される合気道を創始した植芝盛平。2人には交流があり、熊楠の神社合祀反対運動に盛平が参加し、熊楠が友人への手紙で「植芝なる豪傑」と記すなど、互いに讃えあっていた。偉人たちの足跡を辿り、規格外の逸話や功績に触れよう。

合気道の開祖
植芝 盛平 1883-1969
うえしば もりへい



① 植芝盛平記念館

● 田辺市扇ヶ浜2-10
● 0739-33-7365
● 無料
◎ 10:00～17:00(最終入館16:30)
● 月曜日(祝日の場合は翌営業日)、年末年始
※臨時開館・休館あり



② 植芝盛平翁之像



③ 植芝盛平生誕の地牌



④ 西八王子宮



⑤ 地藏寺

① ゆかりの品や写真、映像、年表などを通して足跡や合気道の魅力に触れられる。合気道体験コーナーも ② 記念館の入り口に建つ。身長156cmと小柄ながら力士をも投げ飛ばした ③ 現在は空き地。背後の高台に西八王子宮がある ④ 盛平らの合祀反対運動で合祀を免れた ⑤ 幼少期、寺の学問所で「四書五経」を学んだ。境内に祀られている八大龍王を崇拝し、帰郷時は必ず参拝したという



② 神島



③ 日吉神社



④ 神楽神社



⑤ 間難神社



⑥ 八立稲神社



⑦ 高山寺

① 邸宅の庭では熊楠が新属新種の変形菌を発見した。顕彰館では蔵書や資料を見学できる ② 熊楠が生態調査を行い、昭和天皇行幸の折には案内した。神社合祀令で島の樹木も伐採され、熊楠はエコロジーの観点から合祀反対運動を行った ③・④ 隣接する2社は熊楠らの運動で合祀を免れた ⑤ 熊楠が境内の森を調査研究していた。後に宮司の娘と結婚 ⑥ 3社が合祀され、八立稲神社になった ⑦ 熊楠、盛平の墓がある。境内にある猿神社跡の植物伐採が合祀反対運動の発端になった

目次 Contents

秋冬号

2025 AUTUMN & WINTER

● 住所・集合場所等
● お問い合わせ先電話番号
● 料金
● 営業時間・所要時間・期間・開催日
● 休日

2 語り継がれる田辺の偉人たち

3 和歌山の文学・彩発見

4 小説「紀ノ川」を辿る旅

5 万葉さんぽ

6 路地の文学が息づく新宮

7 熊野御幸

8 わかやま名湯紀行

9 わかやま地産地消

10 TOPICS

11 MAP・観光情報

12 秋から冬の風物詩

表紙の写真

旧丹鶴ダンス教室(新宮市内)
翡翠色の外壁が目玉のレトロ建築。明治38年建築の郵便局が移築され、ダンス教室などを経て現在は写真事務所。ダンスホール時代、中上健次の「奇跡」や「千年の偷楽」の舞台になった場所だ。
本誌に掲載の情報は令和7年6月30日現在のものです。施設・店舗等の営業時間・定休日・料金等が変更される場合があります。また、祭・イベント等は中止・延期の場合があります。ご利用の際はあらかじめ施設・店舗や主催者等に直接お問い合わせください。



1 和歌の浦の夜明け

聖武天皇が類まれな美景の保護を命じ、万葉歌人・山部赤人が歌に詠んだ和歌の聖地・和歌の浦。古より歌枕として歌い継がれ、日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」にも登録された情景を堪能しつつ、万葉集ゆかりの地の散策を。



2 玉津島神社

若の浦に潮満ち来れば 鴻をなみ 葦辺をさして 鶴鳴き渡る



3 鹽竈神社



4 万葉館(片男波公園内)

1 名草山からのぼる朝日に照らされる和歌の浦の干潟 2 和歌三神を祀る古社。赤人の歌碑がある 3 玉津島神社とともに、国名勝・和歌の浦 4 万葉シアターや展望ギャラリーがある万葉集の資料展示館。公園内の“万葉の小路”には万葉歌碑があり、散策も楽しめます。



創作居酒屋 七つの月の夢
魚介や熊野牛、ジビエまで味わえる。ランチタイムの多彩な定食メニュー、丼類は目移りしそう。

和歌山市和歌浦東2-8-25
073-441-7040
昼11:00~14:00
夜17:30~22:00
(金・土・祝前日は23:00まで)
休 木曜日(祝日の場合は翌日)



和菓子 鷹屋製菓

和歌浦の風景を焼き印した和歌浦せんべいは、卵たっぷりのやさしい味わい。

和歌山市和歌浦南2-8-1
073-448-1617
8:00~18:00
休 水曜日



6 慈尊院
和歌山市九度山町慈尊院832
0736-54-2214



7 柿の葉すし 九和楽

和歌山市九度山町九度山1353
0736-54-2600
8:00~売り切れまで
休 月曜日、木曜日、年始
※月曜・木曜が祝日の場合は翌日



ランチセットA
1,500円(税込)



デザートセット
400円(税込)



8 自然薯茶屋からびな

桃源の郷 宮折内
0736-79-3559
11:00~16:00
休 水曜日



9 桃源の郷宮折 耕心院

紀の川市桃山町調月331



11 BRING BOOK STORE

和歌山市吹上1-4-14
(和歌山県立近代美術館2階)
073-425-4344
11:00~17:00(L.O.16:30)
休 月曜日(美術館に準ずる)



12 本町文化堂

https://www.books-plug.com/
和歌山市本町3-6
073-488-4775
12:00~20:00
休 木曜日

『紀ノ川』では中盤に花と華子が2人で、終幕に華子が1人で天守閣に登り、紀ノ川が流れる街を眺める 2 有吉邸を紀ノ川のそばに再現。娘の玉香さんが有吉に請われてシールを貼った書斎机、『和宮様御留』執筆時に茶道を学んでつくった茶室などから、人となりが見え隠れする 3 再現された有吉邸の庭を臨む喫茶 4 有吉の蔵書や著作を閲覧できる 5 有吉佐和子コーナーでゆかりの品を展示。中でも茶道具や青磁器は多い。写真は愛娘の干支にちなみ、有吉自身が絵付けしたウサギの茶碗 6 『紀ノ川』で母、娘、孫娘の3代が乳房型絵馬を奉納した 7 柿の里、九度山で評判の柿の葉寿司店 8 米蔵を改装したカフェ。店主自ら育てた無農薬の自然薯を多彩な調理法でいただける 9 紀州の大地主・津田家の遺構。映画『紀ノ川』では、重厚な長屋門で花の嫁入りシーンが撮影された 10 1200年以上の歴史を持つ古刹。『紀ノ川』では花が嫁いだ六十谷の中心部に位置し、参拝シーンも描かれた 11 書棚の美術書や図録、古書を自由に楽しめ、購入もできるカフェ 12 新刊書、古書、絵本、雑誌、ZINEまでそろそろ。本にまつわるイベントも要チェック

自身や家族を投影した代表作『紀ノ川』をはじめ、紀州を舞台に多くの作品を描いている有吉佐和子。和歌山で暮らした期間は幼少期と疎開期の数年ながら、鮮烈な印象を残したようだ。主人公・花の孫でジャワ帰りの華子が、紀ノ川の青さに感嘆する姿が有吉に重なる。花の生家である九度山から、終幕を迎える和歌山城へ。物語と川の流れに沿って、小説の舞台や映画のロケ地を辿る文学旅に出かけよう。



1 和歌山城

和歌山市一番丁3
(和歌山城天守閣)
073-422-8979
9:30~17:30
(入場は17:00まで)
休 年末年始

小説「紀ノ川」も辿る旅

和歌山の文学・彩発見

Profile
有吉 佐和子 1931-1984

和歌山県出身。父の赴任でジャワ(現インドネシア)に移り、第二次世界大戦中に帰国。1956年、初の長編『地唄』が芥川賞候補となる。代表作に紀州が舞台の三部作『紀ノ川』『有田川』『日高川』があり、映像化作品も複数。近年、復刊が相次ぎ、『青い壺』は令和の今、ベストセラーとなっている。



1階展示室

2 和歌山市立 有吉佐和子記念館

和歌山市伝法橋南ノ丁9
073-488-9880
9:00~17:00
休 水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始



3 純喫茶リエール有吉佐和子邸

和歌山市立有吉佐和子記念館1F
073-488-9881
10:00~16:00(L.O.15:30)
休 水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始



5 わかやま歴史館

和歌山県公園内
073-435-1044(平日のみ)
(和歌山城整備企画課)
9:00~17:30
(入場は17:00まで)
休 年末年始





熊野御幸とは、上皇や法皇が京都から、熊野三山へ参詣した再生の旅路。長く険しい道を経て詣でることで、清められた姿で現世に生まれ変われると信じられていた。道中の社寺や九十九王子を参拝し、神楽や和歌を奉納しながら、数百人の供を率いて聖地を目指した。この壮大な御幸に思いを馳せながら、ゆかりの地を巡る「熊野御幸ゆかりの御朱印めぐり」で、特製御朱印帳に御朱印を授けよう。



5 日前神宮・國懸神宮 6 藤白神社



8 熊野本宮大社 9 熊野速玉大社



10 熊野那智大社 11 那智山青岸渡寺

①院政の拠点。熊野御幸の精進潔斎の場でもあり、歴代の上皇はここから熊野へ出立した ②二社一体の大社。朝廷から伊勢神宮に次ぐ崇敬を受け、御幸では奉幣が行われた ③九十九王子の中でも格式が高い五体王子のひとつ、藤白王子がこの地にあった ④熊野三山の別宮的存在。境内にはゆかりの湛増・弁慶父子の像も ⑤熊野御幸において、熊野三山の中で最初にたどり着き、詣でる大社 ⑥熊野三山の一社。熊野御幸に関する石碑がある。参詣の際、ご神木である榊の葉を懐に入れて帰路の安全を願った ⑦那智山の中腹に鎮座し、那智の滝をご神体とする。熊野三山の一社 ⑧那智大社に隣接。西国三十三所の観音霊場の第一番札所でもある

Profile

中上 健次 1946-1992

和歌山県出身で、戦後生まれ初の芥川賞作家。代表作『枯木灘』をはじめ、作品の多くが熊野を舞台としている。晩年は「熊野大学」開講に奔走。月数本の連載を抱えて多忙な中、頻繁に新宮へ足を運び、準備講座の段階からほぼ毎月開講した。好奇心旺盛で、他分野の文化人やアーティストとの交流でも知られる。

熊野大学とは？

「校舎も入学試験もない。卒業は死ぬとき」を合言葉に、中上健次構想の熊野学を探究する拠点。氏の同級生を中心に発足した隈ノ會が母体だ。講師は健次自身や交流のあった多分野の文化人。講義の熱気のまま、参加者が夜通し語り合うもの恒例で、その中には後の作家や評論家の姿も。現在も有志が活動を継続している。



6 中上健次生誕地の案内板

新宮市春日8付近
0735-22-2840
(新宮市観光協会)



所蔵品のLPジャケット



1 新宮市立図書館 中上健次コーナー

新宮市下本町2-2-1-4階
0735-22-2284
9:00~18:00
月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始、月1回館内整理日、年1回特別整理期間



デスク・原稿(コピー)

Dining

7 東宝茶屋 さんま馴れ鮎

新宮市横町2-2-12
0735-22-2843
17:00~21:00(L.O.20:30)
木曜日



さんま馴れ鮎1,500円

8 香梅堂 鈴焼

新宮市大橋通3-3-4
0735-22-3132
月~土曜日 9:00~21:00
日曜日 9:00~17:30
火曜日(時期により変更あり)



①書簡、生原稿、遺品などの資料を数か月ごとに入れ替えて企画展示 ②『鳳仙花』など3作品に登場する。「僕も熊野大学に参加したことがあります」と現店主の丸山由起さん ③旅館時代、健次が2階の居室で執筆した ④文化学院の創始者、西村伊作が設計。和歌山県内に現存する西村設計の住宅は、こと旧チャップマン邸のみ ⑤新宮市出身の東くめが作詞した日本初の口語体童謡の歌碑 ⑥春日教育集会所(春日隣保館)近くに住つ案内板。健次は故郷に石原慎太郎や瀬戸内寂聴を招いて「開かれた豊かな文学」がテーマの連続講座を開催。これが後の隈ノ會、熊野大学へつながった ⑦米と魚を発酵させたなれずしは、熊野地方の郷土食。30年熟成した本馴れ鮎も味わえる ⑧バターや和三盆の風味が良い、しっとり柔らかな新宮銘菓 ⑨上り子と呼ばれる男たちが松明を手石に石段を駆け降りる神倉神社の神事。健次は御燈祭りに参加するため毎年のように帰郷し、著作「火まつり」映画化の際には脚本も手掛けた



御燈祭り

9 神倉神社

新宮市神倉1-13-8
0735-22-2533
(熊野速玉大社)
御燈祭り毎年2月6日



2 旧丹鶴ダンス教室 (丹鶴スタジオ)

新宮市丹鶴2-5-22



3 旧チャップマン邸

新宮市丹鶴1-3-2
0735-23-2311
9:00~17:00
月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始



4 旧西村家住宅(西村伊作記念館)

新宮市丹鶴1-2-14
0735-22-6570
9:00~17:00
大人220円、小中学生110円
月曜日、祝日の翌日、年末年始

5 東くめ 「鳩ぽっぽ」歌碑

新宮市徐福2-1-1
0735-22-2840
(新宮市観光協会)



作家・中上健次にとって故郷・新宮は、文学の原点でもあった。芥川賞受賞作『岬』を含む作品群「紀州サーガ」では、自身の出身地をモデルとした「路地」という虚構空間を作品の舞台とし続け、普遍的な場所として描いている。やがて健次は、強烈な人間的魅力で、同級生や多くの著名人を巻き込み、愛する熊野を探究する「熊野大学」を設立した。歴史がありながらモダンな街で、健次が闊歩し、活き活きと描写した作品世界に出会う、聖地巡礼へ。



和歌山の文学・彩発見

路地の文学が息づく新宮

わかやま名湯紀行

『万葉集』にも謳われた白浜温泉で、古の歌人が憧れた名湯と海景に浸り、古来より熊野詣の旅人を癒してきた湯の峰温泉で癒しを堪能する、歴史と物語に彩られた旅を。

白浜温泉

日本三古湯



- 1 崎の湯**
西牟婁郡白浜町1668
☎ 0739-42-3016
● 3歳以上500円
◎ 8:00～17:00 (10/1～3/31)
7:00～19:00 (7/1～8/31)
8:00～18:00 (4/1～6/30・9/1～9/30)
☎ 年中無休 (メンテナンス、天候などによる臨時休業あり)
※海の環境保護のためシャンプーや石鹸の使用は不可



名湯探訪

- 2 源泉かけ流しの湯宿 長生庵**
西牟婁郡白浜町2762-5
☎ 0739-33-9020 (予約・問い合わせ9:00～18:00)
※日帰り入浴はありません



- 3 牟婁の湯**
西牟婁郡白浜町1665 ☎ 0739-43-0686
● 大人420円、中人(6歳～11歳)140円、小人(3歳～5歳)80円
◎ 7:00～9:00 (白浜在住者のみ)、9:00～11:00 (最終入場は10:30)、14:00～21:30 (最終入場は21:00)
☎ 火曜日

Dining

- 5 すし 八咫**
西牟婁郡白浜町1821 (SHIRAHAMA KEY TERRACE ホテルシーモア内)
☎ 0739-33-9090
◎ 昼11:30～14:30 (L.O.14:00) 夜17:30～21:30 (L.O.21:00)
☎ 年中無休



- 6 御船足湯**
西牟婁郡白浜町743-5
☎ 0739-43-3201 (南紀白浜観光協会)
◎ 8:00～22:00 (22:00消灯)
☎ 年中無休



- 7 K型 chocolate company Factory & Cafe**
西牟婁郡白浜町1197-18
☎ 070-8474-7361
◎ 9:00～18:00
☎ 水曜日



- 10 つば湯**
田辺市本宮町湯峯110
☎ 0735-42-0074
◎ 6:00～21:00 (30分交代制)
☎ 不定休



- 8 湯の峰温泉公衆浴場**
田辺市本宮町湯峯108
☎ 0735-42-0074
◎ 6:00～21:00 (20:30受付終了)
☎ 年中無休 (源泉清掃のため臨時休業する場合あり)



- 9 東光寺**
田辺市本宮町湯峯113
☎ 0735-42-0735 (熊野本宮観光協会)

湯の峰温泉

熊野本宮温泉郷

幻の高級魚 クエ
天然クエが旬を迎える冬。古くからクエ漁が地域に根差す紀州日高で本場の味を。

- 1 民宿はまよし**
日高郡日高町志賀3960-1
☎ 0738-64-2390
- 2 民宿波満の家**
日高郡日高町机41
☎ 0738-64-2024
- 3 岬旅館**
日高郡日高町比井673
☎ 0738-64-2975
- 4 村崎荘**
日高郡日高町産湯110
☎ 0738-64-2145
- 5 料理宿 橋本荘**
日高郡日高町産湯736-1
☎ 0738-64-2157

ここで食べられます

わかやま地産地消

ひとつ上の馳走



紀州うめどり

和歌山県のブランド鶏

梅の有効成分を抽出・加工したエキスを与えて育つ「紀州うめどり」は、科学的データに基づき、エキスの濃度や給餌期間を調整しながら5年の歳月をかけて開発しました。臭みやドロップの少なさ、ぷりぷりした肉質もデータで実証されています。



ここで食べられます



- 8 湯浅米醬**
有田郡湯浅町湯浅1075-2
☎ 070-9133-0737
◎ 売店10:00～17:00 食堂11:00～14:00
☎ 年中無休



- 9 とり天南蛮定食**
1,320円



- 7 クエモニュメント**

- 1 遊漁船も運営する宿。クエを鍋やフルコースで満喫できる 2 漁師である店主がさばいた天然クエの鍋は、分厚い切り身に脂が乗ってとろけるおいしさ 3 天然クエにこだわった、クエのフルコースが名物。天然クエの宅配も 4 産湯海岸が目。冬は天然クエ鍋、夏はハモ料理を楽しめる 5 天然活クエフルコースや活クエ鍋セットでクエ三昧を 6 脂の乗った身も、皮や骨のまわりのゼラチン質も、旨味の濃いアラの出汁も。捨てる所がないクエを丸ごと味わうなら鍋がおすすめ 7 クエの町を象徴する巨大モニュメント 8 旧湯浅駅を利用したカフェと地元産品の店。電車を見ながら食事ができる。湯浅米醬をはじめとした、紀州うめどりの取扱店舗は「紀州うめどり・うめたまご協議会」公式HPで確認できる 9 数々の食肉コンテストで入賞を重ねる紀州うめどりをとり天南蛮に。鶏肉を梅酢に漬けて揚げたとり天は、やわらかくジューシーでリピーター続出



各市町村の観光に関するお問い合わせ			
和歌山市観光協会	Tel.073-433-8118	有田市観光協会	Tel.0737-83-1111
海南市観光協会	Tel.073-484-3233	湯浅町観光協会	Tel.0737-22-3133
紀美野町観光協会	Tel.073-488-2611	広川町観光協会	Tel.0737-23-7764
紀の川市観光協会	Tel.0736-77-2511	有田川町観光協会	Tel.0737-52-2111
岩出市観光協会	Tel.0736-62-7101	御坊市観光協会	Tel.0738-23-5531
橋本市観光協会	Tel.0736-33-1111	美浜町防災まちづくりみらい課	Tel.0738-23-4902
かつらぎ町観光協会	Tel.0736-22-0300	日高町観光協会	Tel.0738-63-3806
九度山町観光協会	Tel.0736-54-2019	由良町観光協会	Tel.0738-65-3852
高野町観光協会	Tel.0736-56-2468	日高川町観光協会	Tel.0738-22-2041
高野山麓ツーリズムビューロー	Tel.0736-26-7988	印南町観光協会	Tel.0738-42-1737
旅館・民宿組合事務所			
和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合	Tel.073-431-1366	高野山宿坊協会	Tel.0736-56-2616
和歌の浦観光協会	Tel.073-444-4349	日高町旅館民宿組合	Tel.0738-63-3535
加太観光協会	Tel.073-459-0003	田辺市旅館業組合	Tel.0739-22-5544
紀三井寺観光協会	Tel.073-444-1004	龍神温泉観光宿泊案内所	Tel.0739-79-0339
みなべ観光協会	Tel.0739-74-8787	白浜温泉旅館協同組合	Tel.0739-42-2215
田辺市熊野ツーリズムビューロー	Tel.0739-26-9025	白浜温泉公認民宿組合	Tel.0739-43-3534
田辺観光協会	Tel.0739-26-9929	白浜宿泊ネットサービス	Tel.0739-43-2706
龍神観光協会	Tel.0739-78-2222	熊野白浜しらすな会	0120-53-1662
大塔観光協会	Tel.0739-48-0301	上富田町観光協会	Tel.0739-47-0550
中辺路町観光協会	Tel.0739-64-1470	すさみ町観光協会	Tel.0739-34-3200
熊野本宮観光協会	Tel.0735-42-0735	新宮市観光協会	Tel.0735-22-2840
南紀白浜観光協会	Tel.0739-43-3201	南紀串本観光協会	Tel.0735-62-3171
紀伊半島観光情報ステーション	Tel.0739-42-2900	南紀串本観光協会(古座)	Tel.0735-72-0645
日置川観光協会	Tel.0739-34-5707	古座川町観光協会	Tel.0735-70-1275
椿温泉観光協会	Tel.0739-46-0909	那智勝浦観光機構	Tel.0735-52-6153
すさみ町民宿組合	Tel.0739-55-2293	太地町観光協会	Tel.0735-59-2335
南紀勝浦温泉旅館組合	Tel.0735-52-0048	北山村観光協会	Tel.0735-49-2324
那智勝浦町民宿組合	Tel.0735-52-2318		

TOPICS 01

抽選で宿泊券など豪華景品をGET!

熊野白浜リゾート空港利用×JR特急くろしお・空港リムジンバス 乗継キャンペーン

期間中、下記の①～③のいずれかに該当した方に抽選でペア宿泊券などの豪華賞品が当たるキャンペーンを実施します。

①白浜⇄羽田の飛行機を利用

②白浜⇄羽田の飛行機を利用し、同日中に白浜駅発着のJR特急くろしおを利用(※チケットレスでの乗車に限る)

③白浜⇄羽田の飛行機を利用し、同日中に熊野御坊南海バスが運行するリムジンバス(熊野白浜リゾート空港～JR新宮駅間)を利用(※キャッシュレス決済での乗車に限る)

開催期間:11月1日(土)～2026年1月31日(土)(年末年始の12月27日(土)～1月4日(日)を除く)

※応募方法や応募先などの詳細は後日決定次第、特設サイトにてお知らせします。



日本航空(JAL) JR特急くろしお 熊野御坊南海バス(空港リムジンバス)

TOPICS 02

アプリでチャレンジ!目指せ和歌山マスター

聖地リゾート!和歌山モバイルスタンプラリー

和歌山の名所を巡るスタンプラリーを開催中です。楽しみ方は2通り。

①各市町村を巡ってご当地きいちゃんスタンプを集めて応募。

②「わかやま歴史物語100」「フォトジェニックわかやま」のスポットでスタンプを集めて応募。

いずれも豪華景品が当たる抽選や、スタンプコンプリートでもらえるオリジナルグッズを用意しています。下記サイトからアプリをダウンロードして、ご参加ください。

開催期間:2026年2月28日(土)まで



和歌山県観光振興課

Tel 073-441-2775

読者アンケート

「紀州浪漫」では今後の紙面作りのため、皆さまのご意見をおうかがいしています。右上のQRコードを読み込み、簡単なアンケートにご協力ください。

回答期間:8月20日(水)～11月20日(木)

ご回答いただいた方の中から

- ①和菓子雁屋製菓の45枚缶入りせんべいを10名様、
- ②オリジナルノベルティを5名様にプレゼントいたします。

記載していただいた個人情報は、アンケートの回答特典である商品の発送以外には使用しません。ご本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することもございません。

写真はイメージ

TOPICS 03

乗り換えなしで快適!京都駅発着・高速京田辺経由

世界遺産「京都」と「高野山」を直通で結ぶバスが運行中!

電車を乗り継ぐことなく「京都～高野山」間を約160分でバス移動できます。高野山では「大門南駐車場」「奥の院前」「高野警察前(金剛峯寺北)」に停車し、観光に便利。乗車券の予約はWEB(発車オーライネット)または電話(京阪高速バス予約センター075-661-8200)にて。

運行期間:11月30日(日)まで

和歌山県観光振興課

Tel 073-441-2775

京阪バス 南海りんかんバス



京阪バス 南海りんかんバス

TOPICS 04

和歌山県 熊野エリア大阪・関西万博キャンペーン

万博行ったら熊野がおトク!

熊野エリア(新宮市・田辺市本宮町・那智勝浦町・太地町・古座川町・北山村・串本町)の対象施設で大阪・関西万博の入場チケットを提示すると、割引やプレゼントなどの特典が受けられます。チケットは紙・電子、未使用・使用済のいずれでもOK。万博に訪れる予定の方、既に訪れた方はこの機会にぜひ熊野エリアへお越しください。詳しい特典内容や対象店舗は下記サイトでチェックを。



期間:2026年1月31日(土)まで

熊野エリア観光推進実行委員会(東牟婁振興局地域づくり課内)

Tel 0735-21-9649